

やったー 欠席ゼロ100日

掛川・栄川中 全校生113人「快挙」

掛川市の栄川中学校（佐藤嘉晃校長）で19日、全校生徒113人の本年度の欠席ゼロの日が100日に達した。風邪が流行する時期に初めての100日目を迎えることができ、記念のくす玉を割って全校で「快挙」を喜び合った。（佐野太郎）

「もっと記録伸ばしたい」



欠席ゼロ100日を祝う記念のくす玉と、元気な生徒たち。掛川市の栄川中学校で

同校では生徒会の健康委員会が「欠席ゼロ百日を目標として元気に登校しよう」と呼び掛け、毎年、欠席ゼロの日を数えている。昨年度は九十七日と及ばなかったため、生徒たちが「今年こそは達成しよう」と張り切って通い、本年度の出席日数二百四日のうち、百六十一日目に達成した。

校舎の昇降口に飾られた記念のくす玉は、健康委員会を指導する養護教諭の岩井忍さんが手作りした。生徒代表がひもを引くと「祝全校皆出席100日達成」と書かれた垂れ幕がおり見えた。

生徒会長の杉山明日香さん（二年）は「今年こそは目標を達成したいと思いつつ毎日通いました。終業式までにもっと記録を伸ばしたいです」と話していた。